



5月生まれです！



さくらももこ

1965.5.8-2018.8.4-15

マンガ『ちびまるこちゃん』の作者で有名ですが、マンガ以外にもエッセイスト、作詞家、脚本家としても活躍しました。『ちびまるこちゃん』は自分の少女時代をモデルとしており、多くの人の共感を呼んでいます。四中図書館にもさくらももこさんの書いた本は10冊所蔵しています。親しみある内容で読みやすいので手に取って読んでみてはいかがでしょうか？

『もものいきもの図鑑』

『あのこと』

『さるのこしかけ』

『焼きそばうた』 他

914サ にあります。

新学期・新生活にこんな本はいかが？



『ルール』工藤純子：著 913ク

校則って何のため？学校のルールってホントに必要なの？知里の通う中学校の校則は 90 項目以上もある。そんな校則に疑問を抱き部活の仲間と校則を変えることを決意する知里。はたしてそんなことはできるのか？本の巻末には、実際に中高生と大学の先生・作者たちの校則にまつわる本音トークもあります。リアル中学生あるあるがわかるかも。

『給食アンサンブル』

如月かずさ：作 913ア

タイトルから給食の話、おいしい食べ物の話と思った人はいませんか？ちがいます！中学生6人のそれぞれ違った悩みや迷い、揺れ動く心の様子を描いたお話です。人気本でシリーズになりました。開いて目次を見てみるとなんだか美味しそうなメニューが……。手にとってみてください。

『透明なルール』

佐藤いつ子：作 913サ

優希の学校は、今年から校則がかなり自由になりました。自由になったと思ったら・・・周りの目が気になり、気を遣う毎日。空気を読む？同調圧力？楽しいふり？実は自分を縛る透明なルールがあるのかな？これって自由なの？ルールがあってもなくても自分らしく生きるのって大変！？

『体を動かす骨と筋肉のしくみ』 780ヤ

『絶対、足が速くなる』 782ゼ

『陸上競技スプリント最速トレーニング』 782タ

小説や文学の本はちょっと苦手・・・という人。運動会で活躍したい人。絶対勝ちたい人。ぜひ運動会の前に四中図書館の本を読んでみませんか。

新緑の季節になりました。ゴールデンウィークも終わり、運動会の練習も始まりました。新たな学年での生活も少しずつ慣れてきたころでしょうか。四中図書館の昼休みは本を借りる人返す人読む人で今年は賑わっています。忙しい新生活の中に読書を取り入れることはとても良い習慣ですね。スマホやタブレットから離れしばし本の世界に浸ってリフレッシュしましょう。月・水・金に3階図書館で本があなたを待っています！

夏も近づく八十八夜
野にも山にも若葉が茂る
「あれに見えるは茶摘じゃないか
あかねだすきに菅の茎」
【文部省唱歌】

新茶の香真昼の眠気転じたり
小林一茶
新茶は八十八夜前後に摘み取った新芽で作られます。一茶は、眠気も覚めるほどのよい香りだと感じたのでしょうか。



5月は新茶の季節です。八十八夜は立春から88日目の日で5月2日頃です。八十八夜に摘んだ茶葉は縁起が良いとされています。

